

人権情報プラザ 新着図書一覧（令和6年8月登録分）



大分県人権啓発イメージキャラクター
クラー こころちゃん

どなたでもご利用できます。
お気軽にお立ち寄りください。（県庁舎別館1）

書籍名・サブタイトル	出版社	著者	出版年	種別等	あらすじ
1 差別する人の研究—変容する部落差別と現代のレイシズム	旬報社	阿久澤 麻理子	2023	人権総論	差別の現れ方、正当化する言説は時代とともに変わっていく。例えば、部落差別はかつての結婚・就職ではなく、その土地に住むことに対する忌避が強く現れる。また、昨今は「社会的弱者であることをふりかざし、福祉に甘えている。逆差別だ」という偏向した言説も目立つ。こうした差別の変容はなぜ、どのように起きるのか。現代的レイシズムを基点に、差別「される側」ではなく「する側」の構造をあきらかにする。
2 「差別」のしくみ	朝日新聞出版	木村 草太	2023	人権総論	「差別と偏見はどう違う？」「差別と区別は？」——差別が許されないことには、ほとんどの人が賛同する一方で、その定義は難しい。法律家の間でも、そのあいまいさに苦戦している。同性婚・夫婦別姓などのジェンダーをテーマにした「差別」から、人種をめぐる「差別」まで、その構造を鋭い憲法学者が徹底検証する。
3 他者の靴を履く—アナーキック・エンパシーのすすめ	文藝春秋	フレイディみかこ	2021	人権総論	『ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー』の大人の続編。「意見の異なる相手を理解する知的能力」エンパシーをめぐる思索の旅。“負債道徳”からジェンダーロールまで思い込みを解き放つ！
4 「指示通り」ができない人たち	日経BP	榎本 博明	2024	人権総論	多様性の時代と言われて久しいが、期待されて職場に入ったのに、今ひとつ評価が上がらない人がいる。指示通りに動くことができない、評価してもらえないとすぐヤケになる、やたら自己評価が高い人など…。なかなか理屈が理解できない彼らの思考法を受け入れるための本。
5 謎の平安前期—桓武天皇から『源氏物語』誕生までの200年	中公新書	榎村 寛之	2023	女性	著者は、斎宮歴史博物館学芸員。平安遷都(794年)に始まる200年は激変の時代だった。律令国家は大きな政府から小さな政府へと変わり、豊かになった。その富はどこへ行ったのか？ 奈良時代宮廷を支えた女官たちはどこへ行ったのか？ 新しく生まれた摂関家とはなにか？ 桓武天皇・在原業平・菅原道真・藤原基経らの超個人的メンバー、斎宮女御・中宮定子・紫式部ら綺羅星の女性たちが織り成すドラマとは？ 「この国のかたち」を決めた平安前期のすべてが明かされる。
6 50代で一足遅れてフェミニズムを知った私がひとり安心して暮らしていくために考えた身近な政治のこと	左右社	和田 静香	2023	女性	女性議員なら老後への自分の不安を自分ごととして考えてくれるのでは・50代後半、シングル、フリーラーターという著者が、生きずらさに向きあったとき、話を聞いてもらいたいと思ったので、男女同数議事を20年続けてきた、神奈川県の大磯町議事を訪ねた。そこで感じたことを記したエッセイ。
7 ジェンダー・クライム	文藝春秋	天童 荒太	2024	女性	著者は直木賞作家。土手下に転がされていた無残な遺体。暴行の痕が残る体には、メッセージが残されていた。「目には目を」。明かされる悲しい過去。次々と現れる容疑者。そして新たな殺人。罪を償うべきは—あなたかもしれない。『永遠の仔』『悼む人』の著者が描く、ノンストップ・クライムサスペンス。
8 照子と瑠衣—TERUKO & LUI	祥伝社	井上 荒野	2023	女性	著者は直木賞作家。照子と瑠衣はともに七十歳。ふたりにはずっと我慢していたことがあった。照子は妻を用人人のように扱う夫に。瑠衣は老人マンションでの、陰湿な嫌がらせやつまらぬ派閥争いに。我慢の限界に達したある日、瑠衣は照子に助けを求め、2人が向かった先は、長野の山奥だった。新天地に来て、お金の心配を除き、ストレスのない暮らしを手に入れたふたり。照子と瑠衣は少しずつ自分の人生を取り戻していく。照子がこの地に来たのは、夫との暮らしを見限り、解放されるため。そしてもう一つ、照子には瑠衣に内緒の目的があった—。
9 パッキパキ北京	集英社	綿矢 りさ	2023	女性	コロナ禍の北京で単身赴任中の夫から、「一緒に暮らそうと乞われた茸蒲。愛犬ベイベイを携えしげしげ中国に渡るが、「人生エンジョイ勢」を極める茸蒲、タダじゃ絶対に転ばない。過酷な隔離期間も難なくクリアし、現地の高級料理から超絶ローカルフードまで食べまくり、極寒のなか新春お祭り騒ぎ「春節」を堪能する。街のカオスすぎる交通事情の把握や、北京っ子たちの生息調査も欠かさない。これぞ、食欲駐妻ライフ！北京を誰よりもフラットに「視察」する茸蒲がたどり着く境地とは…？
10 路上のX	朝日文庫	桐野 夏生	2021	女性	著者は直木賞作家。一家離散によって幸せな生活を失った女子高生の真由。義父の虐待から逃れ、街で身を売るリオナ。二人は運命的に出会い、共に生きる決意をする。ネグレクト、DV、レイプ、JKリフレ。最悪の暴力と格闘する少女たちの肉声を物語に結実させた傑作長編小説。
11 女の国会	幻冬舎	新川 帆立	2024	女性	著者は、テレビドラマ化された、「元彼の遺言状」の原作者。女性国会議員の不可解な死の謎を解き明かすミステリー。国会議員だけでなく秘書や地方議員の性差別の問題も盛り込んだ作品。
12 私の「結婚」について勝手に語らないでください。	垂紀書房	クァク ミンジ【著】/清水知佐子【訳】	2024	女性	「結婚しないんですか？」「子供がほしくはないですか？」「ひとりで寂しくないですか？」…非婚に対する偏見はまだ根深い。非婚は結婚の反対ではなく、多様な生き方のひとつ。自分の選んだ道に責任を持ち、時には弱音を吐いて傷つきながらも、自分を愛し、前に向かって進んでいく。非婚でも結婚でも事実婚でも同性婚でも、人それぞれの生き方を尊重し、みんなが穏やかで楽しく暮らせるための温かなエッセンスが満載。
13 未婚じゃなくて、非婚です	左右社	ホンサムビギョル【著】/すみみ/小山内 園子【訳】	2024	女性	韓国の「非婚」ムーブメントを代表する話題の2人組YouTuber、初エッセイ。世の中の固定観念を覆すために闘っているが、それだけではなく、生活をすく楽しんでいる。自分自身を愛しながら、選択した道を歩いていることは、非婚主義社ではない読者にもヒントを与える。

14	対決	光文社	月村 了衛	2024	女性	ある医大が入試の採点過程で女子の点数を意図的に下げている——衝撃的な「噂」を耳にした新聞記者の檜葉菊乃は独自の調査を始め、理事の神林晴海に目をつける。巧みに追及を躲す神林だが、突破口はそこしかないと考え、檜葉は何度も攻め立てる。男性優位の社会で、共に無数の理不尽に直面してきた二人。それでも敵対せざるをえない彼女たちの闘いの行方は……。話題作、問題作を絶えず放つ著者が挑む、社会にはびこる差別の根源。
15	私の身体を生きる	文藝春秋	西 加奈子 他	2024	女性	私の身体はどんな視線にさらされ、どのように規定され、内面化されているのか。17人が自らの「身体」と向き合い、ときに激しく、ときにユーモラスに、かつてない真摯さで言葉をつむぐ。衝撃と共感が広がる、「身体」をめぐるリレー・エッセイ。著者は島本理生、村田沙耶香、藤野可織、西加奈子、鈴木涼美、金原ひとみ、千早茜、朝吹真理子、エリイ、能町みね子、李琴峰、山下紘加、鳥飼茜、柴崎友香、宇佐見りん、藤原麻里菜、児玉雨子の17人。
16	ブルーマリッジ	新潮社	カツセ マサ ヒコ	2024	女性	『明け方の若者たち』の著者、待望の最新長編は波乱の結婚譚——3歳年上の彼女へのプロポーズ。人事部の若手社員として関わったハラスメント疑惑。何の変哲もなかった雨宮守の人生は、26歳で大きく動き出す。恋も仕事も理想は幻想へと変わり、目の前の現実と向き合い始める20代後半——過去からも未来からも逃れることのできない世の中で、光を求めて彷徨う者たちの物語。
17	母を捨てる	プレジデント社	菅野 久美 子	2024	女性	私は母の介護をしたくない、死に目にも会いたくない、墓参りもしたくない。私はもう母と向き合いたくない。虐待、引きこもり、家庭内暴力、無理心中未遂…毒母との38年の愛憎を描いた壮絶ノンフィクション！！
18	多様性とエンパワメント	解放出版社	森田 ゆり	2024	女性	1990年代からいち早く多様性とエンパワメントという2概念を日本に紹介し、広めてきた著者によるエッセー集
19	リエゾン(16)-こどものこころ診療所	講談社	竹村優作/ヨ ンチャン	2024	子ども	大人も子供も生きづらさを抱える現代。悩める親子に向き合う“児童精神科医”を描く、新たな医療漫画。第16巻は、訪問看護、出生前診断の2編を収録。
20	リエゾン(17)-こどものこころ診療所	講談社	竹村優作/ヨ ンチャン	2024	子ども	大人も子供も生きづらさを抱える現代。悩める親子に向き合う“児童精神科医”を描く、新たな医療漫画。第17巻は「出生前診断」「障害者手帳」「離婚と子ども」の3編を収録。
21	リエゾン(18)-こどものこころ診療所	講談社	竹村優作/ヨ ンチャン	2024	子ども	大人も子供も生きづらさを抱える現代。悩める親子に向き合う“児童精神科医”を描く、新たな医療漫画。シリーズ最新作。第18巻は「離婚と子ども」「共存」「病棟」の3編を収録。
22	キツネくんのひみつ—ゆうきをだしてはなそう	誠新書房	リンク、カロ リーヌ【作】/ ビュヒナー、ザ ビューネ【絵】/ 亀岡 智美【監 訳】/宮崎直 美【訳】	2023	子ども	ドイツの絵本。 キツネ君が近所のオオカミのおじさんから受けた性被害を、周囲の大人に相談するまで。
23	男の子のからだえほん	パイ インター ナショナル	ボティ、マティ ルド【作・絵】/ ディユーム ガール、ティ フェーヌ【作】/ 良 香織【監 修】/河野 彩 【訳】	2023	子ども	フランスの絵本。 男性の体の仕組みや性的同意などについて説明しながら、自分や他者を大切にすることを伝えている。
24	キミのからだはキミのもの	ポプラ社	セラノー、ルシ ア【絵と文】/ 宇野 和美 【訳】/シオリ ヌ【監修】	2024	子ども	本書は専門家の助けとアドバイスを受けて、子ども時代の性的虐待や望まない接触を防ぐこと、3歳から6歳の子どもの性について理解できるようシンプルな言葉で語る絵本で、スペインではベストセラーとなっている。
25	君はどう生きるか	講談社	鴻上 尚史	2024	子ども	いままで、「大切な人と深くつながるために」「いじめられている君へ」「親の期待に応えなくていい」など、折にふれ10代に向けて多くのメッセージを発信してきた著者が贈る「今の10代に向けた生きるヒント」。現代は「君たち」ではなく、一人ひとりがそれぞれ違う「君」の時代。この楽しくもしんどい多様性の時代に必要なのは、違う人と協働するための技術、そして自分の頭で考えるということ。そのためのアドバイスが満載。
26	歪んだ幸せを求める人たち—ケーキの切れない非行少年たち(3)	新潮社	宮口 幸治	2024	子ども	「おばあちゃんを悲しませたくないで殺そうと思いました」。非行少年の中には、時にとてつもない歪んだ考え方に基づいて行動してしまう者がいる。しかし、そうした少年でも「幸せになりたい」という思いは共通している。問題は「幸せ」を求める方法が極めて歪んでいることであり、それは非行少年に限らないのだ。彼らの戦慄のロジック、そしてその歪みから脱却する方法を、豊富な臨床例と共に詳述する。
27	ケーキの切れない非行少年たち(1)	新潮社	宮口幸治/ 鈴木マサカ ズ	2020	子ども	宮口幸治原作の「ケーキの切れない非行少年たち」のマンガ本。

28	気がつけば40年間無職だった。—もしくは潔癖ひきこもり女子の極私的物語	古書みつけ	難波 ふみ	2024	子ども	いじめ、不登校、潔癖症、父からの虐待…。父「学校に行くと見え！」母「死にたい？一緒に死のうか？」私「最終的に父を殺さなければいけないこの家族、何が起きるか予測不能！！！！！！」「気がつけば〇〇ノンフィクション賞」入選作品。
29	八月の御所グラウンド	文藝春秋	万城目 学	2023	子ども	第170回直木賞受賞作。 女子全国高校駅伝—都大路にピンチランナーとして挑む、絶望的に方向音痴な女子高校生。謎の草野球大会—借金のカケ、早朝の御所Gでたまひで杯に参加する羽目になった大学生。京都で起きる、幻のような出会いが生んだドラマとは—人生の、愛しく、ほろ苦い味わいを綴る傑作2篇。
30	35年目のラブレター	講談社	小倉 孝保	2024	子ども	2025年3月7日、笑福亭鶴瓶、原田知世出演で映画公開予定。 貧しさ故にいじめられ、低学年で小学校に通わなくなり、読み書きができないまま社会に出た西畑保さん。差別的な扱いを受け、言いしれぬ劣等感を抱いてきましたが、持ち前の明るさを捨てず、手に職をつけ、結婚して子育てをし、そして還暦を過ぎて夜間中学で読み書きを学び始めました。その理由は、最愛の妻にラブレターを書くためだったのです。毎日新聞論説委員の著者が、西畑保さんに寄り添い、各メディアで取り上げられた実話を一冊のノンフィクションとして書きあげた。
31	Shrink～精神科医ヨワイ(12)	集英社	七海 仁/月子	2024	医療	令和6年8月、中村倫也主演でNHKでドラマ化。精神科クリニックを舞台にした医療マンガ。 第12巻は、薬物依存症編と研修医編を収録。
32	Shrink～精神科医ヨワイ(13)	集英社	七海 仁/月子	2024	医療	令和6年8月、中村倫也主演でNHKでドラマ化。精神科クリニックを舞台にした医療マンガ最新作。 第13巻は、薬物依存症編収録。
33	〈寝た子〉なんているの？—見えづらい部落差別と私の日常	里山社	上川 多美	2024	部落差別	「差別はもうない。〈寝た子〉を起こすな」と言われがちな部落問題。東京生まれの部落ルーツ、シングルマザーの著者は子どもやママ友に〈部落〉をどう伝える!? 日常から差別を伝えていく！まったく新しい部落ルーツエッセイ。
34	同和のドン—上田藤兵衛「人権」と「暴力」の戦後史	講談社	伊藤 博敏	2023	部落差別	政界でもメディアでも知らぬ者はいない「京都のドン」が初めて語った。没落と反抗、暴力と抗争の修羅場を経て、自民党系同和団体のトップとなった上田藤兵衛は、あらゆる差別と闘ってきた。その人生は、そのまま戦後の暴力団・同和・経済事件史そのものでもある。山口組五代目と親交を結び、野中広務とタッグを組み、部落解放同盟と拮抗した上田が見たもう一つの戦後史とは何か？ 発売前から業界を賑わせている本格ノンフィクション。
35	読みなおしの同和行政史	解放出版社	金井 宏司	2024	部落差別	戦後の同和对策事業特別措置法がどのような議論や過程を経て成立したのか、聞き取りや実態調査、国会の記録などによって振り返る。
36	待宵の水平社宣言	解放出版社	駒井 忠之	2024	部落差別	水平社宣言に込められた理念や思想、その世界観を、西光万吉や平野小剣をはじめとする創立者たちの文章を手がかりに読み解く。
37	入管ブラックボックス—漂流する入管行政・翻弄される外国人	合同出版	木下 洋一	2023	外国人	大村収容所サニーさん餓死事件、名古屋入管ウインシュマさん死亡事件…。強大な裁量権を持つ入管と、生殺与奪権を握られる外国人たち。さまざまな問題点が指摘される入管。18年間の入管勤務で体験した、「ブラックボックス」の内側とは？
38	カーストとは何か—インド「不可触民」の実像	中央公論新社	鈴木 真弥	2024	外国人	インドに根付く社会的な身分制—カースト。数千年の歴史のなかで形成され、結婚・食事・職業などを生まれから規制し、今なお影響を与え続ける。カースト問題には、「不浄」とされ蔑視が続く最底辺の不可触民=ダリトへの差別がある。政府は2億人に及ぶダリトを支援する施策を打つが、その慣習は消えず、移民した各国でも問題化している。本書はインドに重くのしかかるカーストについて、歴史から現状まで、事例を通し描く。
39	ママたちが言った	クレヨンハウス	ウィリアムズ、アリンア・D【文】/ウチエンドウ、ブリアナムコディリ【絵】	2023	外国人	絵本。アフリカ系アメリカ人の子どもたちが、ある年頃になると、かならず家族から伝えられる「してはいけないこと」「トーク(話)」と言われるその約束を、差別と偏見による暴力からいのちを守るために、子どもたちは覚えなければなりません。こういった人種差別に気づき、声をあげることは、自分のすぐ近く、自身もその中にあるコミュニティにある差別とまっすぐに向かい合うことでもあります。逃げないで、目をそらさないで！わたしたちの問題です。2023年「コレッタ・スコット・キング賞」オナー賞受賞作品。
40	カレー移民の謎—日本を制覇する「インネバ」	集英社	室橋 裕和	2024	外国人	いまや日本のいたるところで見かけるようになった、格安インドカレー店。そのほとんどがネパール人経営なのはなぜか？どの店もバターチキンカレー、ナン、タンドリーチキンといったメニューがコピペのように並ぶのはどうしてか？「インネバ」とも呼ばれるこれらの店は、どんな経緯で日本全国に増殖していったのか…その謎を追ううちに見えてきたのは、日本の外国人行政の盲点を突く移民たちのしたたかさ、海外出稼ぎが主要産業になっている国ならではの悲哀だった。おいしさのなかの真実に迫るノンフィクション。
41	アイヌももや—見えない化されている「わたしたち」と、そこにふれてはいけない気がしてしまう「わたしたち」の。	303BOOKS	北原 モコトウナン【著】/田房 永子【漫画】	2023	その他の人権	今を生きるアイヌの姿を、一体、どれくらいの人々が思い描くことができるだろう？教科書に載っているのは、伝統的な民族衣装をまとった姿だけ。北海道を舞台にしたドラマにも出てこない。無知、無理解、そして差別が見えにくくなる社会の仕組み…。アイヌをとりまく「もや」の正体を、北原モコトウが徹底考察！「アイヌに会ったことがない」、それって本当ですか？わたしたちの存在、見えていますか？令和に生きるアイヌたちの姿を田房永子が漫画で描く！

42	人間の証明—勾留226日と私の生存権について	リトル・モア	角川 歴彦	2024	その他の人権	「これは憲法と国連に訴えなければだめですよ」弘中弁護士に励まされて私は「人質司法違憲訴訟」を起こすことに決めた。冤罪を招く司法の闇を広く知ってもらうための公共訴訟である。また同時に国祭人権機構にも呼びかけていく。国内外の世論に訴えることで立ちはたかる厚い壁を動かしたい。
43	兎は薄氷に駆ける	毎日新聞出版	貴志 祐介	2024	その他の人権	ある嵐の晩、資産家男性が自宅で命を落とす。死因は愛車のエンジンの不完全燃焼による一酸化炭素中毒。容疑者として浮上した被害者の甥、日高英之の自白で事件は解決に大きく向かうと思われたが、それは15年前の殺人事件に端を発する壮大な復讐劇の始まりだった。“犯罪者”を執念深く追いつめる警察・検察、英之を献身的に支える本郷弁護士、その依頼で事件調査を始めた元リストラ請負人の垂水、恋人の無実を信じて待つ千春。それぞれの思惑が絡み合い、事件は意外な方向に二転三転していく…。稀代のストーリーテラーが満を持して放つ！これぞ現代日本の“リアルホラー”
44	ネットはなぜいつも揉めているのか	筑摩書房	津田 正太郎	2024	その他の人権	日々起きる事件や出来事、問題発言をめぐって、ネットユーザーは毎日のように言い争っている。他人が許せないのは、対話が難しいのはなぜか。物事の見え方に違いが生まれるのはなぜなのか。背景にある社会やメディアのあり方を考える。
45	グリフィスの傷	集英社	千早 茜	2024	その他の人権	著者は直木賞作家。「みんな、皮膚の下に流れている赤を忘れて暮らしている」。ある日を境に、「私」は高校のクラスメイト全員から「存在しない者」とされてしまい—「竜舌蘭」。「傷が、いつの日かよみがえってあなたを壊してしまわないよう、わたしはずっと折り続けます」。公園で「わたし」が「あなた」を見守る理由は—「グリフィスの傷」。「瞬きを、する。このまぶたに傷をつけてくれたひとのことをおもう」「あたし」は「さやちゃん先生」をめぐって、渋谷の街を駆け抜ける—「まぶたの光」。…ほか、からだに刻まれた傷を精緻にとらえた短編10作を収録。
46	シリーズケアをひらく あらゆることは今起こる	医学書院	柴崎 友香	2024	障がい	いつも眠い。頭の中で色々なことが思い浮かび動けなくなる。ADHDの診断を受け、子どもの頃からの経験を振り返りつつ、作家が自分の内側を見つめた記録。
47	発達「障害」でなくなる日	朝日新聞出版	朝日新聞取材班	2023	障がい	当事者の生きづらさに寄り添う新しい捉え方、接し方とは？発達障害の特性から、学校生活、仕事、人間関係に苦悩を感じる人は数多く存在する。しかし、その原因は本人だけによるものなのか？周囲の環境が変わることで、困難が軽減した事例を紹介する。「朝日新聞」大反響連載、待望の書籍化！
48	髪をもたない女性たちの生活世界—その「生きづらさ」と「対処戦略」	生活書院	吉村 さやか	2023	障がい	彼女たちは「髪は女のいのち」という根強いジェンダー規範に満ちたこの社会をどう生きてきたのか。「生きづらさ」を軽減／解消させながら、この社会をしなやかに生き抜いてきた、髪をもたない女性たち。その生活世界と多様な対処戦略に焦点を当て、「女性に髪があるのは自然であまりまえ」「女性の髪は美しいほうが望ましい」という常識的知を問直す。
49	つるつるのおとうと	リーブル出版	T. taru【え】/しりと리카ぞく【さく】	2023	障がい	全身脱毛症、自閉症、知的障害を抱える男の子が主人公の家族愛あふれる絵本。
50	トランスジェンダーQ&A	周司 あきら/高井 ゆと里	青弓社	2024	性の多様性	いまの社会がどうなっていて、そこでトランスジェンダーの人たちがどんな困難ごとを経験していて、それを解決するには何が必要なのか—Q&A形式でそれらを具体的に知ることができる一冊です。
51	トランスジェンダーと性別変更—これまでとこれから	高井 ゆと里編	岩波書店	2024	性の多様性	生殖不能要件は憲法違反—長く放置されてきた人権侵害を是正するため、「性同一性障害特例法」の改正が求められている。いま私たちに必要な基礎知識とは何なのか。特例法が制定された背景から、法・医学・国際人権の知見まで、高井ゆと里、野宮亜紀、立石結夏、谷口洋幸、中塚幹也らエキスパートが解説する。
52	トランスジェンダー入門	周司 あきら/高井 ゆと里	集英社	2023	性の多様性	トランスジェンダーとはどのような人たちなのか。性別を変えるには何をしなければいけないのか。トランスの人たちはどのような差別に苦しめられているのか。そして、この社会には何が求められているのか。これまで「LGBT」と一括りにされることが多かった「T=トランスジェンダー」について、さまざまなデータを用いて現状を明らかにすると共に、医療や法律をはじめその全体像をつかむことのできる、本邦初の入門書となる。トランスジェンダーについて知りたい当事者およびその力になりたい人が、最初に手にしたい一冊。
53	ぼくは青くて透明で	文藝春秋	窪美澄	2024	性の多様性	直木賞作家の著者が、少年同士の恋を優しく描く。「ぼく」(羽田海)が高校一年の夏に、転校先の高校で忍と出会った……。出会ってしまった。
54	同性婚と司法	岩波新書	千葉 勝美	2024	性の多様性	元最高裁判事の千葉勝美が、同性婚を認めない現行法の憲法適合性を論じる。同性婚を認めない制度を合憲とするのが現在の判例である。しかし、昨今国内で係属している裁判の一部で、憲法への抵触を宣言するものが出てきている。憲法をどのように解釈すれば同性婚を実現できるのか。同性愛者の尊厳に向き合う、全国注目の一冊。
55	同性婚法制化のためのQ&A	岩波書店	「結婚の自由をすべての人に」訴訟全国弁護士連絡会【	2024	性の多様性	なぜいま「結婚」制度は異性カップルしか利用できないの？同性カップルは「結婚」できないことで、どんなことで困っているの？自治体のパートナーシップ制度と似たような法制度をつくれればいいのか？なぜ国は同性婚を認めないの？…同性婚の法制化をめぐる様々な問いについて、「結婚の自由をすべての人に」訴訟全国弁護士連絡会の弁護士たちが、世界の趨勢や世論の動きを踏まえて基本から解説する。
56	フェミニスト、ゲームやってる	晶文社	近藤 銀河	2024	その他の人権	著者は、アーティスト、美術史家、パンセクシュアル。中学の頃にCFS/MEという病気を発症、以降車いすで生活。フェミニズム・クィアの視点でビデオゲームを読み解く画期的エッセイ。